

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
1	防災危機管理室	自主防災組織活動推進	事業協力	自治会、自主防災組織	平時から、自治会を軸とした自主防災組織と協働で防災意識の啓発を行うことにより、減災を図るもの。 H31年3月31日現在、市内977自治会中、587自治会で自主防災組織が結成されている。	各組織ごとに必要な備えや体制を考えていただき、その地域に応じた防災活動の推進を図ることができている。	2,003
2	防災危機管理室	地域防災マップ作成補助	事業協力	市民防災リーダー:984名 (平成30年3月31日時点)	長崎市が養成し、それぞれの地域で防災意識の普及啓発を推進していただいている「市民防災リーダー」を活用し、各人の自治会内での活動のみではなく、連合自治会内の他の自治会において地域防災マップづくりを行う際に、作成補助として参加していただき、連合自治会単位での防災活動推進及び市民防災リーダー間の交流を図っている。	連合自治会単位での防災活動推進及び近隣に住む市民防災リーダー間の交流が図られている。	0
3	防災危機管理室	地域と連携した避難所運営の実証実験事業	事業協力	連合自治会等:25団体 (平成30年3月31日時点)	自主避難の促進につなげるため、避難しやすい環境づくりを目的として、現在避難所要員だけで行っている避難所の運営を、地元自治会の方々と一緒に行うもの。	地元の方が避難所にいるという安心感から、自主避難の促進及び避難所の再確認を行うなどの防災意識の高揚が図られている。	1,375
4	防災危機管理室	市民防災リーダーによる地域防災マップづくりや防災講話	事業協力	承諾を得た市民防災リーダー13名	過去の大規模災害でも自助・共助の力が減災に繋がっていることが実証されており、職員主体から地域主体による地域防災力向上の体制づくりへ移行していく必要がある。そこで、職員が行っている地域防災マップづくりや防災講話の講師を、市民防災リーダーへ協力依頼することで、地域目線・市民目線での地域防災力の向上に取り組む。	地域目線・市民目線での講話を行っていただくことで、より具体的な認識が深まり、さらなる防災活動に取り組んでいただく一助となっている。	32
5	広報広聴課	長崎市生活便利ブックの発行	事業協力	株式会社サイネックス	行政情報や防災・医療情報など、市民生活に役立つ情報を一冊にまとめた「生活便利ブック」の発行を、官民協働のゼロ予算事業として実施し、広告収入のみで製作から市内全世帯への配送までを行う。2年に1回の発行を予定しており、R元年度には第6版を発行。	全世帯へポストイングにより配布をすることで、市役所の窓口での手続き情報など市民生活に役立つ情報を多くの市民へ周知することができる。(令和2年3月発行)	0
6	国際課	多文化共生推進事業(うち長崎市国際ボランティアにかか る部分)	事業協力	長崎市国際ボランティア	公募による長崎市国際ボランティアにより、外国人住民対象の初級日本語講座、国際交流イベント、通訳などを行い、長崎市の国際化を推進する。	長崎市国際ボランティアの協力により、本市の国際化の推進が図られた。	662
7	国際課	多文化共生推進事業(国際交 流・協力団体にかか る部分)	事業協力	長崎市国際交流・協力 団体(30団体)	市民若しくは外国人住民又は外国を対象に国際交流活動又は国際協力活動を行っている団体で、日常的かつ継続的に活動を行うことを目的として組織された団体(「国際交流・協力団体」)の国際交流・協力活動の推進並びに国際交流・協力団体への情報提供及び相互の情報交換の促進を図る。	様々な団体の活動が行われ、本市の国際化の推進が図られた。	16
8	国際課	国際交流推進事業(国際交 流イベントにかか る部分)	事業協力	長崎市国際交流・協力 団体 市内大学	市民(特に小・中学生)及び外国人住民に世界各国の文化を紹介するイベントを実施し、異文化に対する理解を深めるとともに、市民と外国人住民の国際交流のきっかけをつくる。	団体等の協力により、より多くの国の文化に触れる機会を市民に提供することができ、市民の異文化に対する理解を深めることができた。	639

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
9	移住支援室	移住支援事業	事業協力	ながさきダンカーズ倶楽部	長崎市への移住・定住を促進するため、移住支援を行っている地域団体や市民団体と情報共有するなど連携しながら、移住希望者に対して支援を行っている。	移住希望者に対して、長崎市の移住支援事業や地域の魅力や情報を伝えるなどきめ細やかな支援を行うことにより、長崎市への移住・定住につながることを期待できる。	0
10	移住支援室	移住支援事業	事業協力	ちんじんよかBY茂木	長崎市への移住・定住を促進するため、移住支援を行っている地域団体や市民団体と情報共有するなど連携しながら、移住希望者に対して支援を行っている。	移住希望者に対して、長崎市の移住支援事業や地域の魅力や情報を伝えるなどきめ細やかな支援を行うことにより、長崎市への移住・定住につながることを期待できる。	0
11	移住支援室	移住支援事業	事業協力	NPO法人ノモっち	長崎市への移住・定住を促進するため、移住支援を行っている地域団体や市民団体と情報共有するなど連携しながら、移住希望者に対して支援を行っている。	移住希望者に対して、長崎市の移住支援事業や地域の魅力や情報を伝えるなどきめ細やかな支援を行うことにより、長崎市への移住・定住につながることを期待できる。	0
12	移住支援室	移住支援事業	事業協力	NPO法人夕陽が丘そとめ	長崎市への移住・定住を促進するため、移住支援を行っている地域団体や市民団体と情報共有するなど連携しながら、移住希望者に対して支援を行っている。	移住希望者に対して、長崎市の移住支援事業や地域の魅力や情報を伝えるなどきめ細やかな支援を行うことにより、長崎市への移住・定住につながることを期待できる。	0
13	移住支援室	移住支援事業	事業協力	あっと！さ@琴海	長崎市への移住・定住を促進するため、移住支援を行っている地域団体や市民団体と情報共有するなど連携しながら、移住希望者に対して支援を行っている。	移住希望者に対して、長崎市の移住支援事業や地域の魅力や情報を伝えるなどきめ細やかな支援を行うことにより、長崎市への移住・定住につながることを期待できる。	0
14	職員研修所	採用2年次研修(福祉行政)	事業協力	・社会福祉法人 長崎市 社会福祉協議会 ・長崎市障害福祉センター	様々な行政分野で配慮が必要な障害者の現状を知るために、障害者及び高齢者の目線で行政サービスを行うことを意識づける研修を実施。 障害者・高齢者の現状等を知るため、視野狭窄等疑似体験等の体験型研修を実施。(令和2年度については、内容検討中)	各団体が持つ専門性を活かすとともに、疑似体験しながら学ぶことができるなど、より効果的な研修が実施できた。また、体験後の振り返りのグループワークにおいても、講師の経験に基づいた的確なコメントやアドバイス等により、障害者や高齢者の状況がより理解でき、市民目線で行政サービスを行う意識を高めることができた。	0

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
15	職員研修所	地域活動研修	事業協力	各小学校区の連合自治会及び地域で活動する団体等	地域の活動を知るため、職員が積極的に現場に出かけ、地域住民と言葉を交わし、現状の把握に努めるなど、地域や市民を意識して業務を行う姿勢の醸成や職員のコミュニケーション能力、調整能力及び職員自身の積極的な地域活動参加の意識の向上を図る研修を実施。 研修生が地域の中に入り、地域の取組みや活動の調査及び行事への参加を行うもの。(令和2年度は採用2年次職員が研修対象であるが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため翌年度に延期。)	各地域に研修生の受入れを行ってもらうことで、地域の現状を身をもって知ることができた。また、地域の行事に準備段階から参加するなど実践的な研修を行うことができ、地域や市民を意識して業務を行う姿勢を醸成することができた。	0
16	自治振興課	地域防犯講座	事業協力	希望する自治会、老人会等の地域団体	市職員と警察署員が地域団体を訪問し、各地域の防犯の取り組みや市民相談の状況、現在の犯罪状況(特に振り込め詐欺防止対策)等を紹介し、地域活動の活発化や地域の連帯力を促進させ、地域の防犯力向上に寄与する。	地域の防犯力の向上が期待できる。	0
17	自治振興課	「わがまちの交通安全」講座	事業協力	希望する自治会、老人会等の地域団体	市職員が関係機関の職員と協働して、講座の聴講を希望する地域団体を訪問し、地域の交通事情や交通安全のための有益な情報を提供し、住民の交通事故の防止に寄与する。	住民の交通事故防止への意識向上が期待できる。	0
18	自治振興課	高齢者交通安全対策費	事業協力	警察、長崎県交通地域安全課、自動車会社、自動車学校	高齢者が加害者となる事故を未然に防ぐため警察等の関係機関・団体との協働により、高齢運転者を対象とした交通安全講習を実施するもの。	警察等の関係機関・団体と協働することにより、専門的な内容及び機材を用いた講習が可能となる。また、自動車学校で実施することにより、実車による講習を行うことができ、より実践に近い講習となる。	0
19	人権男女共同参画室	啓発広報費(うち男女共同参画推進事業ボランティアにかかる部分)	事業協力	長崎市男女共同参画推進事業ボランティア	本市が実施する男女共同参画に関する事業をボランティアとして活動して支援することを目的として組織し、男女共同参画の推進を目指す。	アマランスフェスタや男女共同参画推進センターとの官民協働講座における講座の企画提案や情報紙の企画・編集作業を協働して行うことで、男女共同参画推進に関する市民の意見やニーズを取り入れることができた。	68
20	文化振興課	文化振興推進活動事業	事業協力	長崎ブリックホールサポーター	本市が行う自主文化事業等文化振興事業をボランティアとして支援していく組織を制度化し、文化活動を行う人材育成を目指す。	市民と市が継続的に協力していくことで、市民の皆さんに文化活動への理解を深めていただくとともに、将来的に市民文化活動を担う人材が育成されることに繋がっている。	214
21	スポーツ振興課	レクリエーション・スポーツ教室開催	事業協力	長崎市スポーツ推進委員協議会	生涯スポーツ活動の普及・振興を図るため、長崎市スポーツ推進委員協議会と共催し、「レクリエーション・スポーツ教室」を実施。	市内各所で教室を開催することにより、スポーツを気軽に楽しむ機会を提供することができた。	75
22	被爆継承課	被爆建造物等公開費	事業協力	山里小学校原爆資料室運営協議会	学校施設の中に原爆資料室を設置し、被爆の惨状を捉えた写真や、旧校舎の階段の手すりなどを展示しており、地域のボランティアの方々が構成する協議会のメンバーが常駐し、室内の案内に当たっている。 見学者は年間約4万5千人で、8割以上を修学旅行等で訪れる小・中・高校生が占めている。	R元年度入場者数は、山里小学校原爆資料室は、50,847人であった。 見学者に展示資料を詳細にわかりやすく案内することで、被爆の実相への理解をより深めてもらうことができ、平和への意識の啓発につなげることができた。 また、山里小学校の平和教育の推進に重要な役割を果たした。	1,074

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
23	福祉総務課	長崎市福祉部転入職員研修	事業協力	社会福祉法人ゆうわ会 運営障害関係事業所4 か所 社会福祉法人小榊アス カ福祉会運営高齢者関 係事業所7か所 特別養護老人ホームか たふち村・望星荘 小規模 サンプライト愛 宕Ⅲ 養護老人ホーム 恵の 丘 軽費老人ホーム ときわ 荘 老人憩いの家 さくら荘 デイサンハイツ稲佐 GHサンハイツ青山 南多機能型地域包括支 援センター 大浦地域包括支援セン ター 包括ケアまちなかラウ ンジ 磨屋サロン 長崎市障害福祉セン ター 長崎市民生委員児童委 員協議会	人事異動で新たに福祉部職員となった職員を対象に、民生委員児童委員協議会に講師を依頼し民生委員・児童委員の活動を理解すると共に福祉施設等の見学や民生委員の友愛訪問を実施することにより、福祉現場の状況や市民ニーズを知り、常に現場を意識した業務のできる職員の育成を行うために実施。	講話および現場での研修を通して、福祉の現状や活動で工夫している点などを把握し、福祉の必要性、今の社会が抱えている問題・課題について体感でき、現場を意識しながら業務に取り組む姿勢ができた。 また、福祉部職員間のコミュニケーションが促進され、部内業務における連携性を向上させることができた。	0
24	健康づくり課	長崎市禁煙支援ネットワーク	事業協力	長崎市医師会 長崎市歯科医師会 長崎市薬剤師会	禁煙希望者が身近な所で気軽に禁煙に関する相談が受けられるようにするため、長崎市医師会、長崎市歯科医師会、長崎市薬剤師会が連携。事業に賛同する「禁煙サポート薬局」「禁煙支援協力歯科医院」を募り、医療機関以外でも、気軽に禁煙に関する相談や情報提供が得られるような体制をつくりネットワーク化。必要に応じ、薬局一医療機関間での対象者の紹介や、歯科医院では、喫煙と歯周病に関する情報提供の他、薬局、医療機関を紹介してもらうなど、必要に応じて関係機関を紹介する。 禁煙啓発用のリーフレットを作成し、関係機関及び長崎市の事業等で配布。	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙サポート薬局による禁煙サポート事業により禁煙に取り組む市民を一定数確保することができ、禁煙成功率も自力で禁煙に取り組むよりも高い効果を得ることができている。 ・普及啓発のためのリーフレット設置に協力してもらうことで、市民が足を運びやすい病院等での周知を行うことができた。 	53
25	動物管理センター	狂犬病予防集合注射	事業協力	長崎ライフオブアニマル	狂犬病予防法の規定する狂犬病予防注射について、市内127か所の臨時注射会場を設け、獣医師と共に巡回し、集合注射を実施する。	動物愛護団体である長崎ライフオブアニマルが市に協力し、注射会場において鑑札及び注射済票の装着について啓発活動を行っており、飼い主に対する適正飼養の啓発に寄与している。	0
26	動物管理センター	犬猫の譲渡会	事業協力	長崎ライフオブアニマル	動物管理センターに収容中の犬猫及び、新たな飼い主を必要とする子猫に対して里親を募るため、年に3回の譲渡会を開催する。	動物愛護団体のボランティアの参加により、ペットを飼う際の心構えや適正飼養に関する啓発が広く実施できている。	0

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
27	子育て支援課	親育ち学びあい事業 (あつまれ♪はじめてママ講座)	事業協力	BPプログラムを実施できるファシリテーター	第1子で、生後6ヶ月未満の乳児を持つ母親を対象とし、初めての子育ての孤立感・不安感を軽減し、参加者同士で相互に学びあうことを目的とした講座である「BPプログラム」を実施。	市にはない民間のノウハウを利用することで、より効果的に、受講者の子育てに対する精神的負担の軽減及び仲間づくりが図られた。	336
28	子育て支援課	親育ち学びあい事業 (のびのび子育て講座)	事業協力	家庭教育プログラムを実施できるファシリテーター	1歳から就学前の子どもを持つ保護者を対象に、子どものしつけ方などについて、参加者同士で個々に抱える悩みや関心事を話し合いながら相互に学び合う講座を実施。	市にはない民間のノウハウを利用することで、より効果的に、受講者の子育てに対する精神的負担の軽減及び仲間づくりが図られた。	1,614
29	こどもみらい課	小学校区子どもを守るネットワーク推進事業	事業協力	各小学校区子どもを守るネットワーク	子どもたちが安全にかつ安心して過ごすことのできる住みよいまちづくりをするために、地域内の団体・組織・個人など地域の力を結集してネットワークを作り、安全確保のための活動を展開して、社会全体で子どもたちを守っていく。	パトロールが6,658回、情報交換会が688回実施され、地域における子どもの見守り活動ができた。	6,434
30	環境政策課	エコタウン連携推進事業	事業協力	東長崎エコタウン協議会	長崎総合科学大学が中心となって進めている低炭素社会に向けた未来型エコタウンを目指す東長崎エコタウン構想の実現に向け、大学や地元企業、地域自治会、行政機関(長崎県、長崎市)及び個人で構成する協議会に参画している。	低炭素社会の実現に向けた東長崎エコタウン構想の理解促進のため、講演会を共催するとともに、再生可能エネルギーなどを地域で上手に活用する「スマートコミュニティ」に関する市民向けのフォーラムを開催することで、東長崎エコタウン構想の理解促進に向けた周知・啓発が進んだ。	0
31	廃棄物対策課	市民協働環境美化推進事業 (アダプトプログラム、ボランティア清掃)	事業協力	・アダプトプログラム…里親団体 ・ボランティア清掃…公共空間を清掃する個人・団体	・アダプトプログラム 長崎市内の道路・公園・河川・文化財等の公共空間を養子にみたくて、団体が公共空間の里親となり、環境美化を行うもの。市は、アダプト団体に対して清掃用品の支給、管理区域の表示板、ボランティア保険の加入、ゴミ収集車の配車等の支援を実施している。 ・ボランティア清掃 ボランティアで公共空間を清掃する個人・団体に対して清掃用ゴミ袋の支給及びゴミ収集車の配車の支援を実施している。	アダプトプログラムについては、市ホームページ、広報紙などで里親登録の呼びかけを行い、令和元年度末の里親数も162団体となり、企業をはじめ広く定着した制度となっている。道路・公園・河川・文化財等の公共の空間において、市と里親団体が協働して環境美化活動を行うことで、環境美化に対する意識の高揚を図ることができた。 ・ボランティア清掃については、ボランティア清掃用ゴミ袋の支給及びゴミ収集車の手配を行う支援を行うことにより、自治会清掃などの地域の環境美化の一助となっており、地域住民の意識を高める手段として機能している。	2,795
32	廃棄物対策課	特殊ごみ処理費 (野母崎地区空きかん等回収キャンペーン、高島地区空きかん等回収キャンペーン)	事業協力	・野母崎地区空きかん等回収キャンペーン…野母崎地区各自治会 ・高島地区空きかん等回収キャンペーン…高島地区各自治会	毎年6月の環境月間のイベントとして、合併地区では空きかん等回収キャンペーンを実施しており、各市町及び各団体等において散乱している空きかんやペットボトルの回収を住民参加で実践している。	市民が参加する環境月間のイベント「空きかん等回収キャンペーン」について令和元年度は野母崎地区、高島地区で実施しており、575人が参加し、空き缶1,700個(30kg)、ペットボトル600個、空き瓶150個等の回収を行い、市民の環境美化に対する取り組みの向上が図れた。	414

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
33	廃棄物対策課	「長崎おもちゃ病院」との協働による廃棄物減量啓発	事業協力	長崎おもちゃ病院	壊れたおもちゃを診察・修理することを通じて、廃棄物減量の啓発を行う。 ・上長崎地区ふれあいセンターにて2カ月に1回程度開催 ・広報ながさきへ開催のお知らせの掲載	「長崎おもちゃ病院」によるおもちゃの修理を通じて、子どもたちにモノを大切にすることを育む(環境教育)とともに、リユースによる廃棄物の減量に寄与することができた。	0
34	商工振興課	まちなか商店街誘客事業	事業協力	長崎商工会議所	小規模事業者が実施する外国人観光客等の誘客と消費拡大に資する取組みに対し、補助金を交付する際、申請に必要な書類の作成指導や事業のフォローアップ、事業支援計画書の作成を商工会議所が行う。	商工会議所の経営改善指導のプロセスを介在させることで、事業の計画段階から事後のフォローアップまで継続的な支援を行うことができる。	4,923
35	観光政策課	出津地区駐車場の維持管理作業	事業協力	外海地区連合自治会出津支部	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産がある西出津町において、車やバス等で訪れる観光客の受入態勢の充実を図るために整備した駐車場の維持管理の作業を、観光客受入態勢整備への協力として外海地区連合自治会出津支部に実施していただくもの。 作業内容は次のとおり ・駐車場の清掃 ・駐車場の植栽部分の除草 ・駐車場の植栽部分の灌水	地域のみなさんが、自主的に維持管理を行うことで、地元の施設を自分たちで守っていくという雰囲気ができている。	249
36	観光政策課	ユニバーサルツーリズム推進事業	事業協力	・NPO法人長崎バリアフリー推進協議会 ・ながさき福祉事業協同組合	「何らかの身体的制約を有する人」に対して、長崎への旅行動機を喚起するきっかけを与え、新たな観光需要を生み出し、また公共交通事業者の対応スキルが向上することにより、観光客に対する都市イメージの向上と満足度の向上を図るため、観光施設などのバリアフリー情報を調査、収集および発信等を行う。	民間事業者において、国内外の観光客(車いす利用者等)を相手にモニターツアーを催行するなど、ツアー造成等の事業化に向けた取り組みが行われており、民間活力を生かしたユニバーサルツーリズムの推進が図られている。	0
37	観光政策課	上大野町駐車場の維持管理作業	事業協力	下大野町自治会	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産がある上大野町において、車やバス等で訪れる観光客の受入態勢の充実を図るために整備した駐車場の維持管理の作業を、観光客受入態勢整備への協力として下大野町自治会に実施していただくもの。 作業内容は次のとおり 〈駐車場に関すること〉 ・駐車場の清掃 ・駐車場の植栽部分の除草 ・駐車場の植栽部分の灌水 〈トイレに関すること〉 ・トイレの清掃 ・トイレトイレットペーパーの補充 ・その他、トイレを適正に使用するために必要と思われる作業	地域のみなさんが、自主的に維持管理を行うことで、地元の施設を自分たちで守っていくという雰囲気ができている。	390

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
38	交流戦略推進室	まちMICEの推進	事業協力	長崎国際観光コンベンション協会(DMO) 長崎MICE事業者ネットワーク	MICE参加者をまちの中に呼びこみ、周遊・滞在を促進し、消費拡大を図るため、MICEの主催者や参加者向けにユニークメニューや地域資源を活かした体験プログラムなどを拡充し、活用しやすい仕組みづくりを進める。	長崎国際観光コンベンション協会(DMO)を中心に、長崎MICE事業者ネットワークが連携することで、地元事業者の参画が促進されるとともに地域の稼ぐ力をより引き出すことができる。	0
39	観光推進課	まちあるき双六大会	事業協力	ながさき双六の会	地元市民で組織した実行委員会主催のまちあるきイベント『まちあるき双六大会』が開催されている。	市民の企画、運営によりイベントが継続している	0
40	観光推進課	外国人観光客おもてなし施設運営費	事業協力	長崎浜市商店街振興組合	浜んまち商店街と連携し、トイレ、観光情報発信等の機能を備えた施設を設置することにより、外国人観光客がショッピング等を楽しむ環境を整える。	地域経済の活性化が図られ、外国人観光客の満足度向上による国際観光都市としてのイメージ及び認知度の向上につながっている。	8,151
41	文化財課	文化財サポーター活動費	事業協力	文化財サポーター(19人)	文化財の保護・保存及び周知を図るため、指定文化財等の現況確認調査、市民への周知及び文化財の清掃活動等を行う文化財サポーター活動にかかる運営費	市民と協働して文化財の簡易的な清掃や定期的な状況調査を行うことにより、文化財の保護及び市民の文化財に対する理解を深めることができる。	122
42	文化財課	東山手甲十三番館運営	事業協力	特定非営利活動法人長崎の風	東山手甲十三番館において、来館者への観光案内及び飲料提供を行う。また、あわせて館の清掃や見回り監視といった業務、館の活用計画の提案及び実施を行う。	市民活動団体が運営を行うことにより、来館者が親近感を感じるとともに、文化財を市民自らが守っていくという意識が伝わり、市民意識が高まることが想定される。	1,352
43	世界遺産室	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」推進	事業協力	出津地区・大野地区自治会	地域のイベント活動等と連携して、パンフレットの配布や資産の説明による周知啓発を行う。また、外海公民館講座による周知啓発を図る。	地域住民や観光客に対し、世界遺産の価値の理解と今後の保全の重要性を理解してもらった。	0
44	世界遺産室	宣教師ド・ロ神父が開墾した農地で「お茶摘み」体験	事業協力	ド・ロさまの家事務局	ド・ロさまの家事務局が外海地区で実施するお茶摘み体験の周知と大平作業場跡(文化的景観重要構成要素)の説明を行った。	地域住民や観光客に対し、世界遺産の価値の理解と今後の保全の重要性を理解してもらった。	0
45	世界遺産室	神浦散歩未知でのPR	事業協力	神浦散歩未知の会	神浦散歩未知の会が開催するまちあるきイベント「神浦散歩未知」において市がパンフレット等を提供した。	地域住民や観光客に対し、世界遺産の価値の理解と今後の保全の重要性を理解してもらった。	0
46	世界遺産室	外海大平開墾地で「いも掘り」体験	事業協力	ド・ロさまの家事務局	ド・ロさまの家事務局が外海地区で実施するいも掘り体験の周知を長崎市が協力して行う。	地域住民や観光客に対し、世界遺産の価値の理解と今後の保全の重要性を理解してもらった。	0

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
47	世界遺産室	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の周知啓発	事業協力	長崎商工会議所	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」(旧名称「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」)の世界遺産登録と周知啓発を応援する目的で、長崎商工会議所が商工会館ビル内に構成資産のパネルを展示する際にパネルの提供を行った。 展示期間:平成28年5月～	市民に対し、世界遺産の周知啓発が図られた。	0
48	出島復元整備室	さるくガイド「出島和蘭商館跡」	事業協力	さるくガイド	出島へ来訪される方に、出島での見学や体験を支援していただく。 ○活動体制:常駐ガイド ツアーガイド(毎日、3回/日) 展示資料解説及び案内誘導、体験展示室の支援 ○経費:1回1,500円(謝礼金、交通費相当分として)	さるくガイドが持つ経験や情報などの強みを活かすことで、来場者への温かい対応ができた。	3,039
49	出島復元整備室	ミニ出島補修	事業協力	長崎県立長崎工業高等学校	史跡「出島和蘭商館跡」内にあるミニ出島(昭和52年完成、平成12年改修)の老朽化が著しいため、長崎工業高校に改修を依頼した結果、建築科3年生の課題研究として実施するもの。(費用は、改修に係る材料費のみ)	工業高等学校の生徒の持つ技術を活かすことで、来場者にミニ出島を楽しんでもらえることができた。	372
50	長崎学研究所	長崎学ネットワーク会議	事業協力	長崎大学、長崎県立大学、長崎純心大学、長崎総合科学大学、活水女子大学、長崎外国語大学、長崎歴史文化博物館、長崎県文化振興課、NPO法人長崎史談会、長崎游学の会、NPO法人長崎の風、NPO法人長崎コンプラドール、長崎近代化遺産研究会	長崎学研究所を拠点として大学、博物館、郷土史研究団体、長崎県をはじめとしたネットワークを構築する。各団体間の連携と協働を目的として、2か月に1回程度「長崎学ネットワーク会議理事会」を開催する。また、長崎学の振興を目的とし長崎学ネットワーク会議主催で長崎学ネットワーク会議公開学習会を開催している。	長崎学研究所を事務局として大学、博物館、郷土史研究団体などとネットワークを構築し、理事会を年6回開催。団体同士の動向把握や意見交換など活発に行われ、連携に繋がっている。 ・団体同士が繋がりがあったことで長崎学ネットワーク会議の構成団体を核とした、長崎学ネットワーク会議公開学習会を昨年度5回開催するに至った。	309
51	水産農林政策課	ながさき味わいの匠の認定	事業協力	ながさき味わいの匠	地産地消イベント(長崎帆船まつり新鮮市・実り恵みの感謝祭)への出店によって、長崎ならではの食文化についての発信が図られた。	「ながさき味わいの匠」として認定した個人や団体に、各種イベントへの出店や講座等における指導・実演を依頼している。	0
52	水産農林政策課	地産地消アドバイザーの派遣	事業協力	地産地消アドバイザー	鳴滝高等学校の「総合的な研究の時間」に講師を派遣することで、長崎ならではの食文化についての学習及び周知の場を提供できた。	長崎市地産地消アドバイザー派遣事業実施要綱に基づいて、講話や実習を希望する団体へ、目的に応じた講師を紹介し派遣する。	0

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
53	水産農林政策課	「長崎のおさかな」PR・おもてなし事業費(うち魚食普及事業)	事業協力	魚のまち長崎応援女子会	<p>長崎市は豊富な水産物が水揚げされている全国でも有数の水産都市でありながら、「魚のまち長崎の認知度が低い」「魚を食べることの素晴らしさが知られていない」「水産業はほとんどが男性社会となっている」などの現状がある。「魚のまち長崎応援女子会」は水産業の分野に女性の視点を取り入れることを目的に平成23年から活動。</p> <p>(令和元年度事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの魚食普及を図ることを目的とした絵本「フィッシュセカンド」を(H30制作)3歳児検診の際に配布、保育園や図書館で読み聞かせを実施 ・長崎の魚を使った時短料理教室や長崎地区漁業士会と連携し魚のさばき方教室を開催 <p>(過去の事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小学校の魚さばき教室において講師として魚のさばき方や調理法を指導するほか、各種イベントの魚料理教室等において調理実演を実施 ・「おさかなトートバック」制作(女子会でバッグのデザイン、障害福祉施設「清水の里」でバッグ制作) 	女性ならではのアイデアをいただきながら事業を進め、より効果的に市民の魚食普及が図られた。	155
54	水産農林政策課	「長崎のおさかな」PR・おもてなし事業費(長崎の魚でおもてなし事業)	事業協力	長崎の魚・PRおもてなしアクションチーム	<p>長崎は全国2位の水揚げ高を誇り、魚種の豊富さは全国1位と言われているが、「長崎＝魚」というイメージが市民や観光客に浸透していないのが現状である。今後、観光客の更なる増加が見込まれ、この機会に全国的に豊富な魚種と漁獲高を誇る長崎の「魚」の価値を見つめ直し、魅力向上と、市民・観光客の皆様への提供体制を整備することで、市内の消費拡大を行い、地域活性化を図る。</p> <p>(期間)平成26年度～令和3年度</p> <p>(事業内容)長崎の強みである水揚げ量・魚種の多さを活かし、「四季の美味しい魚」27種を選定し、「魚の美味しいまち長崎」の知名度向上のためのPR及び市民・観光客の受け入れ体制(生産者から飲食店等の連携)の整備に関する取組みを行う。平成28年度からは平成27年度に開発した長崎の魚を使った新・ご当地グルメ「長崎そっぷ」「サバサンド」「ド・ロさま海鮮パスタ」を提供し、10月より長崎市内約40店舗で提供を開始。平成30年度からは四季の美味しい魚27種の中でも養殖生産量日本一を誇る「トラフグ」に着目し、料理フェアの開催等を実施。増加する観光客を対象に魚の認知度向上と消費拡大を図る。</p>	長崎の魚・PRおもてなしアクションチームのメンバーと連携し、イベントでの試食・販売やキャンペーンの実施などを行い、観光客や市民に対し、効果的に長崎の魚の認知度向上と消費拡大が図られた。	9,121
55	水産農林政策課	長崎帆船まつり「新鮮市」	事業協力	長崎帆船まつり「新鮮市」出店者	帆船まつりの会場内で、市内直売所や関係団体による農水産物及びその加工品の直売イベントを開催し、地元農水産物の市内外へのPR活動と消費の拡大を図る。	関係団体の出店により、地産地消の推進や地元農水産物のPRを行うことができた。	15
56	水産農林政策課	食卓の日サービスランチ	事業協力	長崎市役所食堂 ル・シェフ	毎月19日の「食卓の日」に、食卓を囲んだ家族コミュニケーションの場の創出と地産地消の推進を図るため、市役所食堂において、長崎産の旬の食材などを使った「食卓の日サービスランチ」を提供する。	旬の食材や長崎ならではの食材を使ったランチメニューを市民や職員が利用する食堂において提供することで、「食卓の日」PRや地元食材の消費拡大が図られた。	0

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
57	土木総務課	みどりのまちづくり事業	事業協力	長崎市緑の協力会	○公共用地における花壇の手入れ。 ○緑化に関する知識、技術向上のための研修等への参加。	ボランティア団体と協働することにより、市民の緑化推進への意識を醸成するとともに、花壇の植栽や維持・管理にかかる経費を節減することができた。	84
58	土木企画課	一般国道34号道路整備促進協議会	事業協力	一般国道34号道路整備促進協議会	一般国道34号の整備を促進し、もって地域の発展に資することを目的とし、行政・関係自治体及び経済交通団体が相互に情報を共有・交換し、国・県等の関係機関に対し要望活動を実施する。	関係団体が一体となり要望活動を行うことで、事業の重要性と整備推進に寄せる地域の熱意を効果的に説明することができ、一般国道34号の整備促進を図ることができた。	360
59	土木企画課	一般国道202号(福田バイパス)道路整備促進協議会	事業協力	一般国道202号(福田バイパス)道路整備促進協議会	一般国道202号の整備並びに(仮称)福田バイパスの建設を促進し、もって地域の発展に資することを目的とし、行政・関係自治体及び経済交通団体が相互に情報を共有・交換し、国・県等の関係機関に対し要望活動を実施する。	関係団体が一体となり要望活動を行うことで、事業の重要性と整備推進に寄せる地域の熱意を効果的に説明することができ、一般国道202号の整備促進を図ることができた。	200
60	土木企画課	一般国道499号道路整備促進協議会	事業協力	一般国道499号道路整備促進協議会	一般国道499号の整備を促進し、もって地域の発展に資することを目的とし、行政・関係自治体及び経済交通団体が相互に情報を共有・交換し、国・県等の関係機関に対し要望活動を実施する。	関係団体が一体となり要望活動を行うことで、事業の重要性と整備推進に寄せる地域の熱意を効果的に説明することができ、一般国道499号の整備促進を図ることができた。	200
61	土木企画課	ながさきサンセットロード推進協議会	事業協力	ながさきサンセットロード推進協議会	「日本風景街道」及び「九州風景街道」に関わる情報の収集と共有化を図るとともに、「ながさきサンセットロード」各地域の活動内容や課題等について、相互に情報を交換・共有し、併せて地域間の連携・交流を推進する。	「ながさきサンセットロード」の沿線地域が一体となって、統一した取り組みを行うことで、同ルートや沿線地域のより効果的なPRや地域間の連携強化を図ることができた。	0
62	土木企画課	長崎外環状線道路建設促進協議会	事業協力	長崎外環状線道路建設促進協議会	長崎外環状線の建設を促進し、もって地域の発展に資することを目的とし、行政・関係自治体及び経済交通団体が相互に情報を共有・交換し、国・県等の関係機関に対し要望活動を実施する。	関係団体が一体となり要望活動を行うことで、事業の重要性と整備推進に寄せる地域の熱意を効果的に説明することができ、長崎外環状線の建設促進を図ることができた。	200
63	土木企画課	西彼杵道路・長崎南北幹線道路建設促進期成会	事業協力	西彼杵道路・長崎南北幹線道路建設促進期成会	長崎市及び西彼杵半島地域内において幹線道路の整備を強化に推進し、もって同地域の振興と活性化を図ることを目的とし、行政・関係自治体及び経済交通団体が相互に情報を共有・交換し、国・県等の関係機関に対し要望活動を実施する。	関係団体が一体となり要望活動を行うことで、事業の重要性と整備推進に寄せる地域の熱意を効果的に説明することができた。	182
64	都市計画課	長崎港「海の日」協賛会	事業協力	九州運輸局長崎運輸支局 九州地方整備局長崎港湾・空港整備事務所 長崎海上保安部、他	海に関する様々な産業活動等がますます盛んになるようまた「海」を大切に次世代に引き継いで行きたいとの願いを込めて、「海」に関する様々な記念事業を行うこととしている。 記念事業：海事功労者並びに優良船員表彰式、小学生図画コンクール、航海安全及び大漁祈願祭並びに物故船員慰霊祭他。 長崎市が協賛会の事務局として運営。 各団体、企業より協賛金(寄付金)を募り運営している。 市も運営補助金として100千円支出している。	「海の日」に際し、海事功労者等表彰式典や図画コンクール、会場パレードなどの記念事業を国及び海事関係事業者と協働で実施することにより、海事思想の普及促進に努めている。	839

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
65	まちなか事業推進室	まちなか再生推進費(地域まちづくり活動事業)	事業協力	まちなか地域の自治会重点地区・・・寺町・中通り地区の自治会及び商店街	長崎市と地域や大学、専門家等の多くの関係者が連携して地域での新たな取り組みを試行する。これらの取り組みを通して、有効性の検証や問題を把握し、まちづくり活動につなげていく。	地域の様々な個人や団体が連携することにより、多様性のあるイベントを実施することができた。またイベントをきっかけに知り合った関係者同士が連携して独自に新たな取り組みを実施するなど、まちづくりを加速させるような動きが生まれた。	784
66	まちなか事業推進室	まちぶらプロジェクト認定制度	事業協力	市民や企業、団体等	市民や企業等が主体となってまちなかの賑わい創出に寄与する取り組みを「まちぶらプロジェクト」に認定し、広く市民等への周知するとともに、地域や各団体等との調整などの支援を行う。 認定事業件数:68件(令和2年3月末現在)	認定された団体や個人が独自にまちづくり活動を実施することはもとより、認定された団体や個人同士の新たなネットワークや、既存の認定事業者をサポートする事業も新たに生まれ、事業の拡大や新たな事業の展開などの動きが出てきている。	0
67	地域福祉課	琴海四季彩館まつり	事業協力	琴湖ひとまちづくりラボ いなカフェ	琴海地区でとれた農産物や旬の食材を広くPRするため、長崎市琴海活性化センター「四季彩館」において、「琴湖ひとまちづくりラボ いなカフェ」と連携し、「琴海四季彩館まつり」を四季(夏・秋)に合わせて開催している。夏:開催日令和元年6月22日参加人数700人、秋:開催日令和元年11月24日参加人数300人	「琴湖ひとまちづくりラボ いなカフェ」と連携することで、スイーツや軽食などのカフェスタイルで琴海地区の農産物を楽しめるイベントとなり、若者や家族連れも多く来場した。	102
68	地域福祉課	子育て応援ひろば	事業協力	子育て中の家庭及び地域住民等	地域全体で子育てを応援する環境を整えるため、地元保育園や民生委員・児童委員、子育て応援サポーター等と連携してお遊び教室等を開催(三重地区において年1回)。	子育て中の親子同士の交流が生まれ、子育て応援サポーターや民生委員・児童委員など地域住民と接する機会ができることで、育児に関する悩み事などを相談・共有しやすい雰囲気醸成される。	0
69	三重地域センター	地域防災マップづくり	事業協力	光風台第一自治会 光風台第二自治会	地域防災マップづくりの実施 ・地域防災について、防災危機管理室職員から講和 ・班に分かれ、地図に危険箇所等を記入し、地域防災マップを作成	地域の危険箇所等の認識を市、地域と共有できるとともに防災への意識の向上が図られる。	0
70	予防課	消防団員の加入促進等	事業協力	東長崎商工会 三重商工会 長崎南商工会 琴海商工会	市内の4商工会と「消防団活動の充実強化に向けた支援に関する細目協定」を締結したことにより、連携して消防団員の加入促進及び活動しやすい環境づくりに取り組む。	現在、団員の被雇用者の割合は増加しており、今後、消防団活動を円滑に実施していくためには、事業所側の理解と協力が不可欠であるが、多くの事業所が加入する市内の4商工会と協定を締結したことにより、連携して消防団員の加入促進及び活動しやすい環境づくりに取り組むことができる。	0
71	警防課	初期消火体制整備事業	事業協力	自治会	高台地等で消防自動車が入り難い又は進入困難な地区を中心に、火災が発生したときに消防隊が到着するまでの間、地域住民の方々が初期消火用具を活用して初期消火を実施し、被害の軽減を図るもの。	地域内における初期消火体制を整備することにより、住民による初期消火が実施され、火災の延焼拡大による被害を軽減できるほか、希薄化が進む地域コミュニティにおける共助意識の醸成につながる。	398
72	警防課	救急協力事業所認定制度	事業協力	事業所(銀行、福祉事業所など)、公共機関	普通救命講習を受講した従業員やAEDを設置した事業所を「救急協力事業所」として認定表示し、付近で不慮の事故や急病が発生した際に、119番通報やAEDを含めて応急手当の実施など、救急隊が到着するまでの間、救急業務に協力してもらい、市民の救命率の向上につなげる。	・市民等の救命率の向上 ・地域への安心・安全の提供	176

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
73	生涯学習課 学校教育課	長崎体験プログラム	事業協力	日吉及び茂木地区の自治会、農業関係者、漁業関係者など	長崎市の子どもたちが農業や漁業等の作業体験を通して、「人との関わり方」や「役割分担の重要性」を学ぶとともに「郷土愛を育む」ことを目的とした長崎ならではの体験プログラムを設けて、日吉自然の家で全市立小学校5年生の2泊3日の宿泊体験学習において、地域住民との協働によるペーロン体験、農業体験、お魚体験の体験事業を行う。	令和元年度は、小学校64校の児童3305名に対し、長崎体験プログラムを実施した。実施後のアンケート結果によると、体験事業が良かったとする割合は94.43%であり、長崎市の伝統・文化・産業に触れることができた。さらに、宿泊体験活動を通じ、協力することの大切さに気づいた児童の割合は96.7%、周りの人に感謝の心をもつことができた児童の割合は93.28%であった。	4,015
74	東公民館	大型公民館講座開設費 東公民館主催講座(特別講座) 「にこセン 子育てフェスタ」	事業協力	学校法人純心女子学園 長崎純心大学 長崎おもちゃ病院	子育て中の親子が楽しみ、遊びながらふれあい学べる場として、また親同士や子ども同士が交流する場として、平成26年度から「にこセン 子育てフェスタ」を開催しており、「子ども用品おゆずり会」や「おもちゃの病院」、「小物づくりのワークショップ」などのコーナーがある。 長崎純心大学人文学部こども教育保育学科の講師と保育実践研究会「smile」の学生による「楽しい歌と劇」のコーナーは、平成26年度の第1回目から続いており、大変人気のあるコーナーである。 長崎おもちゃ病院は平成30年度(平成31年1月開催)から参加していただいております。壊れたおもちゃを直してもらって大事に使うことを通じて、おもちゃのドクター(会員)と子ども、保護者の多世代交流も生まれています。	子育てに関わる団体の協力を得て、公民館講座をコーディネートし開催することによって多世代が交流できる場をつくり、公民館が地域の方々にとって身近な活動拠点となる。	34
75	東公民館	大型公民館講座開設費 東公民館主催講座(特別講座) 「楽しいパネルシアターの世界」	事業協力	学校法人純心女子学園 長崎純心大学	長崎純心大学人文学部こども教育保育学科で幼稚園教諭や保育士を目指して学んでいる学生が、ゼミの学習の一環として、パネルシアターの実演を行う。歌を交えた楽しいお話が披露され、参加する親子が楽しい時間を過ごす。(令和元年度実施)	実演を行う学生にとっては、日ごろの学習では学生同士で見せ合いながら練習しているので、直接乳幼児や母親と触れ合い、実演の反応を確認する機会になっている。	0
76	東公民館	大型公民館講座開設費 東公民館主催講座(夏休み子ども講座) 「ロボットであそぼう」	事業協力	長崎総合科学大学	長崎総合科学大学の出前講義「NiASセミナー」を活用し、夏休み期間中に小学生を対象としたロボット教室(東公民館主催講座(夏休み子ども講座)「ロボットであそぼう」)を開催する。小学1～2年生対象、小学3～6年生対象の2回開催する。(令和元年度から実施)	講座開設により、東長崎地区に所在する大学をより身近に感じることができる。	0
77	北公民館	大型公民館講座開設費(北公民館成人講座「茶の間の経済学」)	事業協力	長崎大学経済学部	北公民館講座において年間10回「茶の間の経済学」を担当し、地域の社会・経済・暮らしに関する講座を開講している。昭和62年度以降毎年度実施している。	講座開設により、市民に地域経済の状況や暮らしについて分かりやすく説き、市民が地域社会への理解を深めるのに貢献している。	100
78	北公民館	大型公民館講座開設費(北公民館成人講座「最新健康講座」)	事業協力	済生会長崎病院(社会福祉法人恩賜財団済生会支部済生会長崎病院)	北公民館講座において年間8回「最新健康講座」を担当し、最新の医学や日常的な健康に関する講座を開講している。平成23年度以降毎年度実施している。	講座開設により、市民の健康に対する意識の向上と理解を深めることに貢献している。	0

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	R1決算
79	市立図書館	市立図書館サービス活動	事業協力	長崎市立図書館ボランティア	利用者に快適に過ごしていただく図書館を目指して、ボランティアを希望する市民と一緒に配架や書架整理など、各種環境整備等を行っている。	配架・クリッピング・図書の装備・イベントのサポートなど長崎市立図書館の運営を支え、利用者にとっても快適な空間作りに役立っている。	47
80	市立図書館	市立図書館サービス活動	事業協力	長崎・図書館ともの会	利用者に喜んでもらえる図書館を目指して、図書館バッグを作製し、必要とする利用者に貸出しを行ったり、連携してリサイクル市等のイベントを行っている。	図書館バッグの製作・寄贈・クリーニングにより、市立図書館を含む各図書室で、本の持ち帰りに便利と利用者から好評を得ている。 年に1回の出前リサイクル市の実施で、遠隔地の利用者にも不要図書の再活用を図ることができている。	0
81	市立図書館	市立図書館サービス活動	事業協力	合同ゆりの会 (ゆりの会) (北部ゆりの会) (第3ゆりの会)	図書館を利用する、乳幼児や障がい児などの子どもたちのために、「布の絵本」を作製し、こどもとしょかんに設置している。	市立図書館内こどもとしょかんに「布の絵本」を常設しており、また新たな制作や修理など日々貢献していただいている。	0
82	市立図書館	市立図書館サービス活動	事業協力	華道家元池坊長崎中央支部	長崎市立図書館に来館された方々が快適な気持ちで過ごしていただくよう、玄関入口に季節の花を活けている。	季節ごとの花により、来館者にとって潤いのある空間となっている。	0
83	学校教育課	スクール・セクハラ防止啓発事業	事業協力	Moshyw(もうセクハラを許さない女たちの会・ながさき)	市民提案型協働事業を活用して、教職員向けのスクール・セクハラ防止啓発のための研修会を実施する。ハンドブックをデータ化し、統合型校務支援システムで各学校に配付することで、小中学校全職員が、閲覧、印刷することを可能とし、各学校の校内研修や教職員経年研修等で活用する。	協働実施団体は10年にわたる活動実績を生かした研修を実施することができる。そのことに加え、学校教育課が教職員に対し、研修の重要性等を説明することで、両者の視点から作成するハンドブックをもとに、より充実した研修を実施することが期待できる。	366
84	上下水道局総務課	水フェスタ	事業協力	長崎市管工業協同組合	「水の日」「水の週間」及び「下水道の日」の主旨を踏まえ、水資源の有限性、水の重要性、下水道の役割について市民の関心を高めるために、多くの市民が水と遊び、親しめるような各種イベントを企画・運営し、水道事業及び下水道事業について理解を深めてもらうことを目的とし、毎年8月に実施する。	当該相手方は、イベント時に1ブースを設けて(テント等必要備品すべて自前で)参加し、イベントのメニューの充実や盛り上げに貢献している。その結果、通常業務以外で職員同士が連携し、イベント参加者に対する上下水道事業への関心を高めることを可能にしている。	3,856
				件数			84
				事業費総計			57,945